

令和 2 年 度

御殿場市玉穂財産区特別会計
歳入歳出決算審査意見書

御殿場市監査委員

03御監第183号の3

令和3年8月20日

御殿場市長 若林 洋平 様

御殿場市監査委員 榑原 敏彦

御殿場市監査委員 芹沢 修治

令和2年度御殿場市玉穂財産区特別会計
歳入歳出決算審査意見の提出について

地方自治法第233条第2項及び同法第241条第5項の規定により審査に付された、令和2年度御殿場市玉穂財産区特別会計歳入歳出決算及び関係書類を審査したので、次のとおり意見を提出します。

令和2年度御殿場市玉穂財産区特別会計 歳入歳出決算審査意見

第1 審査の対象

- 1 令和2年度御殿場市玉穂財産区特別会計歳入歳出決算
- 2 実質収支に関する調書
- 3 財産に関する調書

第2 審査の期間

令和3年7月1日から8月19日まで

第3 審査の方法

審査は、決算及び同附属書類が関係法令に準拠して作成されているか、計数が正確に表示されているかを確認し、また、予算の執行状況等について関係職員から説明を聴取し、例月現金出納検査の結果を参考としながら実施した。

第4 審査の結果

決算及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、その計数は正確であると認められた。また、予算の執行についても適正であると認められた。

以下、審査の概要は次のとおりである。

(注記)

- 1 文中に用いる金額は原則として千円単位で表示し、単位未満は基本的には四捨五入した。したがって、合計額または差額が一致しない場合もある。
- 2 表中の金額の単位はその都度表示し、千円単位の場合は単位未満を四捨五入してある。したがって、小計・合計欄が一致しない場合もある。
- 3 文中の比率(%)は、原則として小数点以下第2位を四捨五入し、構成比率の合計が100になるよう一部調整してある。
また、執行率は 99.95% ～ 99.99% の場合 99.9% としてある。
- 4 各表中の符号等の用法は、次のとおりである。
「 0 . 0 」 … 該当数値はあるが、表示単位未満のもの
「 - 」 … 該当数値がないもの、または数値を表示することが適当でないもの
算出不能なもの、または増減率等の無意味なもの
「 △ 」 … マイナスのもの

I 決算の状況

1 決算総括

本年度の予算執行状況及び決算収支状況を前年度と比較すると、次のとおりである。

予算執行状況及び決算収支状況

(単位:円・%)

区 分		令和2年度	令和元年度	比較増減	増減率
予 算 額	当 初 予 算 額	1,520,000,000	2,100,000,000	△ 580,000,000	△ 27.6
	補 正 予 算 額	△ 33,000,000	23,510,000	△ 56,510,000	—
	予 算 現 額	1,487,000,000	2,123,510,000	△ 636,510,000	△ 30.0
歳 入	調 定 額	1,488,660,483	2,138,122,378	△ 649,461,895	△ 30.4
	歳 入 決 算 額	1,488,660,483	2,138,122,378	△ 649,461,895	△ 30.4
	対 予 算 現 額 収 入 率	100.1	100.7	△ 0.6	—
	対 調 定 額 収 入 率	100.0	100.0	—	—
	不 納 欠 損 額	0	0	0	—
	収 入 未 済 額	0	0	0	—
歳 出	歳 出 決 算 額	1,027,240,420	1,987,924,606	△ 960,684,186	△ 48.3
	執 行 率	69.1	93.6	△ 24.5	—
	翌 年 度 繰 越 額	0	0	0	—
	不 用 額	459,759,580	135,585,394	324,174,186	239.1
収 支	歳 入 歳 出 差 引 額 (形 式 収 支)	461,420,063	150,197,772	311,222,291	207.2
	翌 年 度 へ 繰 り 越 す べ き 財 源	0	0	0	—
	実 質 収 支	461,420,063	150,197,772	311,222,291	207.2
	単 年 度 収 支	311,222,291	△ 89,337,997	400,560,288	—

(注) 1 実質収支 = 歳入歳出差引額 - 翌年度へ繰り越すべき財源

2 単年度収支 = 本年度実質収支 - 前年度実質収支

- (1) 本年度の当初予算額は 1,520,000千円で、補正予算額 △33,000千円を加えた最終予算額は 1,487,000千円となり、前年度に比べ 636,510千円(30.0%)減少している。
- (2) 決算状況は、歳入総額 1,488,660千円、歳出総額 1,027,240千円で、歳入歳出差引額(形式収支)は 461,420千円となり、翌年度へ繰り越すべき財源が皆無のため、実質収支は 461,420千円の黒字となっている。実質収支から前年度の実質収支を差し引いた単年度収支は 311,222千円の黒字となっている。

- (3) 歳入決算額は 1,488,660千円で、前年度に比べ 649,462千円(30.4%)減少している。
収入率は、予算現額に対し 100.1%、調定額に対し 100.0%である。

歳入決算額の主なものは、財産貸付収入 1,306,987千円(構成比 87.7%)、繰越金 150,198千円(同 10.1%)である。

減少した主なものは、基金繰入金 530,000千円(皆減)である。

増加した主なものは、財産貸付収入 6,003千円(0.5%)である。

① 基金繰入金が増加したのは、財政調整基金の取り崩しを行わなかったためである。

② 財産貸付収入が増加したのは、演習場土地貸付料が増加したためである。

財産貸付収入のうち演習場土地貸付料は 1,256,713千円で、歳入総額の 84.4%を占めている。

- (4) 歳出決算額は 1,027,240千円で、前年度に比べ 960,684千円(48.3%)減少している。
執行率は 69.1%で、前年度に比べ 24.5ポイント下回っている。

歳出決算額の主なものは、繰出金 851,090千円(構成比 82.9%)、財産管理費 97,844千円(同9.5%)である。

減少した主なものは、繰出金 938,905千円(52.5%)である。

増加した主なものは、一般管理費 6,390千円(20.6%)である。

① 繰出金が減少した主な要因は、商工事業関係繰出金(富士山御殿場口新五合目公衆トイレ改築事業)等の増加があったものの、民生事業関係繰出金(保育所費)、土木事業関係繰出金(市民の森クロスカントリーコース整備事業)及び教育事業関係繰出金(西中学校校舎改築事業)等の減少が上回ったためである。

② 一般管理費が増加した主な要因は、財務会計システム更新委託料が増加したためである。

不用額は 459,760千円で、前年度に比べ 324,174千円(239.1%)増加している。

不用額の主なものは財産管理費 216,441千円、繰出金 118,501千円、予備費 114,413千円である。

なお、予備費を除く不用額は 345,347千円で、前年度に比べ 285,139千円(473.6%)増加している。

(5) 市会計への繰出金の状況は、次のとおりである。

市会計への繰出金の状況

(単位:円・%)

区 分	令 和 2 年 度	令 和 元 年 度	比 較 増 減	増 減 率
市 事 業 関 係 計	851,089,623	1,789,994,623	△ 938,905,000	△ 52.5
人 件 費 関 係 計	21,632,727	22,345,482	△ 712,755	△ 3.2
選 挙 関 係 計	0	409,320	△ 409,320	皆減
合 計	872,722,350	1,812,749,425	△ 940,027,075	△ 51.9

また、主な市事業関係への繰出金の状況は、次のとおりである。

・総務事業関係	307,609千円
支所維持管理費	17,622千円
地区振興指定管理施設運営事業	157,200千円
玉穂地区広場・プール土地借上げ料	23,470千円
新型コロナウイルス感染症対策推進基金積立金	100,000千円
・民生事業関係	34,194千円
玉穂小学校放課後児童クラブ建設事業	23,540千円
・衛生事業関係	137千円
・農林水産事業関係	28,923千円
土地改良区交付事業	23,208千円
・商工事業関係	80,521千円
富士山御殿場口新五合目公衆トイレ改築事業	79,916千円
・土木事業関係	236,315千円
防衛施設関連道路整備事業	29,579千円
地域計画関連道路整備事業	116,011千円
公園指定管理料	40,332千円
都市公園管理事業	25,522千円
・消防事業関係	11,506千円
・教育事業関係	151,885千円
玉穂小学校校内放送機器更新業務委託	17,270千円
西中学校校舎改築事業	83,618千円
南中学校校舎改修事業	11,774千円
中学校教育用コンピュータ整備事業	7,777千円

(6) 予備費(議決予算額 114,413千円)は、本年度の執行はなかった。

II 財産に関する調書

公有財産、物品、基金の状況は、次のとおりである。

1 公有財産

(1) 土地及び建物

(単位: m²・%)

区 分	2年度末現在高	元年度現在高	比 較 増 減	増 減 率
土 地	12,576,209.78	12,576,209.78	0.00	—
5 財 産 区 共 有 地 (持 分 1 / 5)	14,203.00	14,203.00	0.00	—

※5財産区共有地は所有権を持分登記しているため、地積の合計に含めない。

土地の年度末総面積は 12,576,209.78m²で、年度中の増減はなかった。

(2) 山林

区 分	2年度末現在高	元年度現在高	比 較 増 減	増 減 率 (%)
山 林 (所 有) (m ²)	6,819,367.53	6,819,367.53	0.00	—
立木の推定蓄積量 (m ³)	162,198.07	159,907.22	2,290.85	1.4

① 山林

山林の年度末総面積は 6,819,367.53m²で、年度中の増減はなかった。

② 立木

立木の推定蓄積量は年度末現在 162,198.07m³で、前年度に比べ 2,290.85m³(1.4%)増加している。これは、生育による自然増加等によるものである。

(3) 出資による権利

(単位: 円・%)

区 分	2年度末現在高	元年度現在高	比 較 増 減	増 減 率
御殿場市森林組合出資金	1,200,000	1,200,000	0	—

出資金の年度末現在高は 1,200千円で、年度中の増減はなかった。

2 物 品

(単位:品・%)

区 分	2年度末現在高	元年度現在高	比 較 増 減	増 減 率
物 品	5	5	0	—

物品は年度末現在 5品で、年度中の増減はなかった。

(なお、物品は、取得価格または評価額が100万円以上のものについて集計した。)

3 基 金

(単位:円・%)

区 分	2年度末現在高	元年度現在高	比 較 増 減	増 減 率
財 政 調 整 基 金	5,343,779,608	5,337,068,224	6,711,384	0.1

基金は財政調整基金で、年度末現在高は 5,343,780千円であり、前年度に比べ 6,711千円(0.1%)の増加となった。この内訳は、基金利子 6,711千円(うち債券利子等 4,890千円)の積み増しである。

付表 第1表 歳入予算執行状況

区 分	予 算 現 額 (A)	調 定 額 (B)	収
			金 額 (C)
1 財産収入	1,323,215,000	1,323,131,546	1,323,131,546
1 財産運用収入	1,311,117,000	1,313,698,548	1,313,698,548
1 財産貸付収入	1,306,228,000	1,306,987,164	1,306,987,164
2 利子及び配当金	4,889,000	6,711,384	6,711,384
2 財産売払収入	12,098,000	9,432,998	9,432,998
1 不動産売払収入	1,000	0	0
2 物品売払収入	1,000	0	0
3 生産物売払収入	12,096,000	9,432,998	9,432,998
2 寄附金	1,000	0	0
1 寄附金	1,000	0	0
1 一般寄附金	1,000	0	0
3 繰入金	10,000	0	0
1 基金繰入金	10,000	0	0
1 基金繰入金	10,000	0	0
4 繰越金	150,197,000	150,197,772	150,197,772
1 繰越金	150,197,000	150,197,772	150,197,772
1 繰越金	150,197,000	150,197,772	150,197,772
5 諸収入	13,577,000	15,331,165	15,331,165
1 預金利子	1,000	106	106
1 預金利子	1,000	106	106
2 雑入	13,576,000	15,331,059	15,331,059
1 損害補償料	7,611,000	8,244,923	8,244,923
2 育林事業補助金	5,241,000	6,266,289	6,266,289
3 雑入	724,000	819,847	819,847
合 計	1,487,000,000	1,488,660,483	1,488,660,483

(単位:円・%)

入 済 額			不 納 欠 損 額 (D)	収 入 未 済 額 (B-C-D)	予 算 現 額 と 収 入 済 額 の 差 (C-A)
構 成 比	収 入 率				
	対 予 算	対 調 定			
88.8	100.0	100.0	0	0	△ 83,454
88.2	100.2	100.0	0	0	2,581,548
87.7	100.1	100.0	0	0	759,164
0.5	137.3	100.0	0	0	1,822,384
0.6	78.0	100.0	0	0	△ 2,665,002
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
0.6	78.0	100.0	0	0	△ 2,663,002
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 10,000
—	—	—	0	0	△ 10,000
—	—	—	0	0	△ 10,000
10.1	100.0	100.0	0	0	772
10.1	100.0	100.0	0	0	772
10.1	100.0	100.0	0	0	772
1.1	112.9	100.0	0	0	1,754,165
0.0	10.6	100.0	0	0	△ 894
0.0	10.6	100.0	0	0	△ 894
1.1	112.9	100.0	0	0	1,755,059
0.6	108.3	100.0	0	0	633,923
0.4	119.6	100.0	0	0	1,025,289
0.1	113.2	100.0	0	0	95,847
100.0	100.1	100.0	0	0	1,660,483

付表 第2表 歳出予算執行状況

区 分	予 算 現 額 (A)	支 出 済 額		
		金 額 (B)	構 成 比	執 行 率
1 議会費	43,543,000	40,964,305	4.0	94.1
1 議会費	43,543,000	40,964,305	4.0	94.1
1 議会費	43,543,000	40,964,305	4.0	94.1
2 総務費	359,453,000	135,186,492	13.1	37.6
1 総務管理費	45,168,000	37,342,470	3.6	82.7
1 一般管理費	45,168,000	37,342,470	3.6	82.7
2 財産管理費	314,285,000	97,844,022	9.5	31.1
1 財産管理費	314,285,000	97,844,022	9.5	31.1
3 諸支出金	969,591,000	851,089,623	82.9	87.8
1 繰出金	969,591,000	851,089,623	82.9	87.8
1 繰出金	969,591,000	851,089,623	82.9	87.8
4 予備費	114,413,000	0	—	—
1 予備費	114,413,000	0	—	—
1 予備費	114,413,000	0	—	—
合 計	1,487,000,000	1,027,240,420	100.0	69.1

(単位:円・%)

翌年度繰越額 (C)	不 用 額 (A-B-C)	予 算 現 額 と 支 出 済 額 の 差 (A-B)
0	2,578,695	2,578,695
0	2,578,695	2,578,695
0	2,578,695	2,578,695
0	224,266,508	224,266,508
0	7,825,530	7,825,530
0	7,825,530	7,825,530
0	216,440,978	216,440,978
0	216,440,978	216,440,978
0	118,501,377	118,501,377
0	118,501,377	118,501,377
0	118,501,377	118,501,377
0	114,413,000	114,413,000
0	114,413,000	114,413,000
0	114,413,000	114,413,000
0	459,759,580	459,759,580

付表 第3表 歳入決算額前年度比較表

歳入

(単位:円・%)

区 分	令 和 2 年 度		令 和 元 年 度		比 較 増 減 (A-B)	増減率
	決 算 額 (A)	構 成 比	決 算 額 (B)	構 成 比		
1 財産収入	1,323,131,546	88.8	1,352,294,286	63.2	△ 29,162,740	△ 2.2
1 財産運用収入	1,313,698,548	88.2	1,311,844,281	61.3	1,854,267	0.1
1 財産貸付収入	1,306,987,164	87.7	1,300,984,218	60.8	6,002,946	0.5
2 利子及び配当金	6,711,384	0.5	10,860,063	0.5	△ 4,148,679	△ 38.2
2 財産売払収入	9,432,998	0.6	40,450,005	1.9	△ 31,017,007	△ 76.7
1 不動産売払収入	0	—	14,197,750	0.7	△ 14,197,750	皆減
2 物品売払収入	0	—	0	—	0	—
3 生産物売払収入	9,432,998	0.6	26,252,255	1.2	△ 16,819,257	△ 64.1
2 寄附金	0	—	0	—	0	—
1 寄附金	0	—	0	—	0	—
1 一般寄附金	0	—	0	—	0	—
3 繰入金	0	—	530,000,000	24.8	△ 530,000,000	皆減
1 基金繰入金	0	—	530,000,000	24.8	△ 530,000,000	皆減
1 基金繰入金	0	—	530,000,000	24.8	△ 530,000,000	皆減
4 繰越金	150,197,772	10.1	239,535,769	11.2	△ 89,337,997	△ 37.3
1 繰越金	150,197,772	10.1	239,535,769	11.2	△ 89,337,997	△ 37.3
1 繰越金	150,197,772	10.1	239,535,769	11.2	△ 89,337,997	△ 37.3
5 諸収入	15,331,165	1.1	16,292,323	0.8	△ 961,158	△ 5.9
1 預金利子	106	0.0	104	0.0	2	1.9
1 預金利子	106	0.0	104	0.0	2	1.9
2 雑入	15,331,059	1.1	16,292,219	0.8	△ 961,160	△ 5.9
1 損害補償料	8,244,923	0.6	7,756,100	0.4	488,823	6.3
2 育林事業補助金	6,266,289	0.4	7,635,623	0.4	△ 1,369,334	△ 17.9
3 雑入	819,847	0.1	900,496	0.0	△ 80,649	△ 9.0
合 計	1,488,660,483	100.0	2,138,122,378	100.0	△ 649,461,895	△ 30.4

付表 第4表 歳出決算額前年度比較表

歳出

(単位:円・%)

区 分	令 和 2 年 度		令 和 元 年 度		比 較 増 減 (A-B)	増減率
	決 算 額 (A)	構 成 比	決 算 額 (B)	構 成 比		
1 議会費	40,964,305	4.0	39,707,177	2.0	1,257,128	3.2
1 議会費	40,964,305	4.0	39,707,177	2.0	1,257,128	3.2
1 議会費	40,964,305	4.0	39,707,177	2.0	1,257,128	3.2
2 総務費	135,186,492	13.1	158,222,806	80.0	△ 23,036,314	△ 14.6
1 総務管理費	37,342,470	3.6	30,952,086	1.6	6,390,384	20.6
1 一般管理費	37,342,470	3.6	30,952,086	1.6	6,390,384	20.6
2 財産管理費	97,844,022	9.5	127,270,720	6.4	△ 29,426,698	△ 23.1
1 財産管理費	97,844,022	9.5	127,270,720	6.4	△ 29,426,698	△ 23.1
3 諸支出金	851,089,623	82.9	1,789,994,623	90.0	△ 938,905,000	△ 52.5
1 繰出金	851,089,623	82.9	1,789,994,623	90.0	△ 938,905,000	△ 52.5
1 繰出金	851,089,623	82.9	1,789,994,623	90.0	△ 938,905,000	△ 52.5
4 予備費	0	—	0	—	0	—
1 予備費	0	—	0	—	0	—
1 予備費	0	—	0	—	0	—
合 計	1,027,240,420	100.0	1,987,924,606	100.0	△ 960,684,186	△ 48.3